

発行所/公益社団法人 塩釜法人会  
〒985-0016 塩釜市港町一丁目4番1号  
TEL 022(365)8859  
FAX 022(365)5577

発行/斎藤孝一  
編集/広報委員会  
印刷/利商印刷株式会社 TEL 022(356)2101



ホームページ <http://www.marine-blue.or.jp>

E-mail : [shiogama@marine-blue.or.jp](mailto:shiogama@marine-blue.or.jp)



御修復後の左右宮拝殿 (平成27年)

## 自然保護シリーズ(花)

### イカリソウ(錨草、碇草)

メギ科イカリソウ属(学名: *Epimedium*)

日本、東アジア、地中海沿岸他原産の多年草。日本では東北以南に分布し4月~5月に、距(きょ)と呼ばれるイカリのようにカールした形の花をうつむき加減に咲かせる。花色は赤紫、桃、薄黄色、白など。葉は秋に紅葉し冬に落葉するタイプと常緑タイプがある。外国産の原種を含め、地域変種、自然交雑種、改良交配品種も出回り、山野草ながら全国各地でも育てやすい注目の花。(写真提供: 佐藤利春)

## 主な内容

税だより	2・3
新春講演会・会員交流会・活動フォトレポート	4
リレートーク「明日へ」vol.59	5
若手社員に徹底したい 働くことへの熱い思い	6・7
これからのスケジュール・定時総会開催のお知らせ・新会員紹介・活動フォトレポート・新入会員募集・パズル・あとがき	8





<塩釜税務署よりお知らせ>

令和6年分 確定申告

# 納付の期限等のお知らせ

	申告所得税及び復興特別所得税	消費税及び地方消費税(個人事業者)
<b>納期限</b> 納付の期限	令和7年 <b>3月17日(月)</b>	令和7年 <b>3月31日(月)</b>
<b>振替日</b> 振替納税をご利用の場合	令和7年 <b>4月23日(水)</b>	令和7年 <b>4月30日(水)</b>
<b>延納分</b> 延納をご利用の場合 ※納期限と振替日は同じです。	令和7年 <b>6月2日(月)</b>	

**注意** 申告書提出後に、税務署から納付のお知らせや納付書の送付はありません。

## 振替納税のメリット

メリット **1** 簡単!

- 初回のみ「振替依頼書」を提出するだけ!
- 毎年継続して利用可能!

メリット **2** 便利!

- 振替日に預貯金口座から自動で引き落とし!
  - 納付を忘れる心配なし!
- ※残高不足等で引き落としができない場合は、納期限の翌日から納付日まで延滞税がかかる場合があります。

## ほかにあります! 簡単・便利なキャッシュレス納付

- ダイレクト納付(e-Taxによる口座振替)
- インターネットバンキングによる納付
- クレジットカード納付
- スマホアプリ納付



納付書がなくても納付できるんだね!!

キャッシュレス納付についてはこちら



国税庁では、令和5年6月に公表した「税務行政のデジタル・トランスフォーメーションー税務行政の将来像2023ー」に沿って、「事業者のデジタル化促進」を進めていくこととしています。

事業者の皆様が、ご自身の税務手続きのオンライン利用を含めたデジタル化の現状を確認し、今後、デジタル化を進める際の参考となるようチェックシートを作成しましたので、ご活用ください。



【仙台国税局HP「デジタル化チェックシート」掲載ページ】

<https://www.nta.go.jp/about/organization/sendai/jigyosyadeji/checksheet/index.htm>

## 法人事業者用 デジタル化チェックシート

このチェックシートは、事業者の皆様がデジタル化（ペーパーレス、キャッシュレス）についての状況を自己チェックしていただき、デジタル化を進めるに当たっての各ツールや手続きに関して理解を深めていただくことを目的としたシートです。各手続きの詳細は、下段の二次元コードから各HP等をご覧ください。

### ① ペーパーレス

チェック項目		チェック欄				
✓	請求書等のデジタル化	<input type="checkbox"/> 手書き	<input type="checkbox"/> Excel等の表計算ソフト	<input type="checkbox"/> 自社・市販のソフトウェア		
✓	帳簿のデジタル化	<input type="checkbox"/> 手書き	<input type="checkbox"/> Excel等の表計算ソフト	<input type="checkbox"/> 自社・市販のソフトウェア		
各 ツ ー ル の 導 入	クラウド会計ソフトの導入	<input type="checkbox"/> 予定なし	<input type="checkbox"/> 検討中	<input type="checkbox"/> 導入済み		
	デジタルインボイスの導入	<input type="checkbox"/> 予定なし	<input type="checkbox"/> 検討中	<input type="checkbox"/> 導入済み		
	全銀EDI (DI-ZEDI) の導入	<input type="checkbox"/> 予定なし	<input type="checkbox"/> 検討中	<input type="checkbox"/> 導入済み		
	AI-OCR の導入	<input type="checkbox"/> 予定なし	<input type="checkbox"/> 検討中	<input type="checkbox"/> 導入済み		
	電子帳簿保存法					
	各 制 度 別	電子取引データの保存	<input type="checkbox"/> 対応中（猶予措置）		<input type="checkbox"/> 対応済み	
	帳簿・書類のデータ保存	<input type="checkbox"/> 予定なし	<input type="checkbox"/> 検討中	<input type="checkbox"/> 適用済み（ <input type="checkbox"/> 優良帳簿）		
	スキャナ保存	<input type="checkbox"/> 予定なし	<input type="checkbox"/> 検討中	<input type="checkbox"/> 適用済み		
	IT導入補助金の申請	<input type="checkbox"/> 予定なし	<input type="checkbox"/> 検討中	<input type="checkbox"/> 申請済み		
✓	税務手続きのデジタル化					
各 税 務 手 続	法人税申告	<input type="checkbox"/> 紙提出	<input type="checkbox"/> e-Tax	<input type="checkbox"/> ALL e-Tax		
	消費税申告	<input type="checkbox"/> 紙提出		<input type="checkbox"/> e-Tax		
	年末調整	<input type="checkbox"/> 紙作成	<input type="checkbox"/> 一部電子化	<input type="checkbox"/> 完全電子化		
	法定調書	<input type="checkbox"/> 紙提出		<input type="checkbox"/> e-Tax		
	納税証明書	<input type="checkbox"/> 紙申請（紙受取）	<input type="checkbox"/> e-Tax申請（紙受取）	<input type="checkbox"/> e-Tax申請（PDF受取）		

### ② キャッシュレス

チェック項目		チェック欄			
✓	支払全般				
	クレジットカード決済の導入	<input type="checkbox"/> 予定なし	<input type="checkbox"/> 検討中	<input type="checkbox"/> 導入済み	
	インターネットバンキングの導入	<input type="checkbox"/> 予定なし	<input type="checkbox"/> 検討中	<input type="checkbox"/> 導入済み	
	Peppol・全銀EDIの導入	<input type="checkbox"/> 予定なし	<input type="checkbox"/> 検討中	<input type="checkbox"/> 導入済み	
✓	電子納税（キャッシュレス納付）				
各 税 目 別	法人税	<input type="checkbox"/> 紙の納付書	<input type="checkbox"/> ダイレクト納付	<input type="checkbox"/> クレジットカード	<input type="checkbox"/> インターネットバンキング
	消費税	<input type="checkbox"/> 紙の納付書	<input type="checkbox"/> ダイレクト納付	<input type="checkbox"/> クレジットカード	<input type="checkbox"/> インターネットバンキング
	源泉所得税	<input type="checkbox"/> 紙の納付書	<input type="checkbox"/> ダイレクト納付	<input type="checkbox"/> インターネットバンキング	

詳しく知りたい方はこちら

クラウド会計・AI-OCR

デジタルインボイス

電子帳簿保存法

ALL e-Tax

キャッシュレス納付

電子納税証明書



# 新春講演会 会員交流会

一月二十二日 ホテルグランドパレス塩釜で「林家正蔵」師匠を迎えて、新春講演会を開催いたしました。会場には、たくさんのお客様にお越し頂き、お礼申し上げます。

講演会は、冒頭、法人会の印象についてお話しされ、その後、講演、お弟子さんの落語、最後は師匠の落語で締めくくられました。講演では、幼少時代の父親の仕事に対する思い、父親の入院中の出来事、歌舞伎と落語の話などをされたのち、「明るく元気に一生懸命」というフレーズのお話しをして頂きました。それだけでもとても楽しく時が流れましたが、その後、宮城にゆかりのあるお弟子さん

である林家たこ蔵氏の円卓、代役のエピソードの斬等で楽しみ、最後は、師匠の新聞の断で締めくくっていただきました。講演会は、十分なくらいに時間いっぱい楽しく過ごすことができました。

腰を悪くしている中で、長時間の講演、高座をされ、さぞお疲れになったことと思いますが、会場の皆様にとっては楽しい時間を過ごすことができました。新春講演会に引き続き、会員交流会を開催しました。参加いただいたご来賓、会員のみならず、なごやかに交流いただけたのではないかと思います。



高藤会長挨拶(新春講演会)



師 林家正蔵氏  
「いと人生」



講師 林家正蔵氏  
「笑いと人生」

林家正蔵師匠(新春講演会)



林家たこ蔵氏(お弟子さん)

会員交流会

しおかまほうじん会  
ホリガとう  
ごさいました

ふみたす勇氣  
青山小児童クラブ

塩釜法人会さま  
本朝の寄贈  
ありがとうございます。  
利府三小児童クラブ

塩釜法人会様

しおかま小  
児童 777

ありがとう

塩釜法人会様

塩釜法人会本朝寄贈式

活動フォトレポート

12月25日(水) 地域社会貢献活動贈呈式  
(利府三小児童クラブ)

PHOTO REPORT



# リレートーク 明日へ

鹽竈神社博物館

主事・学芸員 茂木 裕樹

## 式年の御修復―遷宮(せんぐう)

時代により境内の様子も変化してきましたが、本殿・拝殿などの主要な建造物は大きく姿を変えずに現在まで継承されています。三百二十年余の間、御社殿が変らぬ姿を保ち続けてきたのは定期的な御修復があったことです。

宝永元年に現在の御社殿が竣工して以降、ほぼ二十年間隔で御修復が重ねられてきました。鹽竈神社では、これを式年の遷宮と呼んでいます。江戸時代には慶長・寛文・宝永の造営を含めて十一回、近代以降は明治十五年から平成二十三年まで七回と、これまで計十八度の遷宮が執り行われています。



① 左右宮仮殿遷座 (平成22年)

鹽竈神社における遷宮は、伊勢神宮のように御社殿を新造するものではなく、既存の建造物に修復を加えるもので、修復工事に際し神様に仮宮に御遷りいただく遷座が執り行われます。別宮における工事に際しては、左右宮拝殿内に設けた仮宮に別宮御祭神の仮遷座がなされ、工事終了後に再び本殿に御戻りいただく正遷座が執り行われます。左宮・右宮は共に遷座がなされますので、別宮と左宮・右宮で都合四度の遷座祭が執り行われることになるわけです。

夜間に浄間のなかで執り行われる遷座の儀式は、一般には拝観することができませんが(①参照)、御用材を運び入れる「御木曳き」ほか関連行事では子供から大人まで多くの方々が御奉仕に加わり(②参照)文化財を守り伝える

本殿ほか主要な建造物の屋根は、江戸時代には板を葺き重ねる柿葺(こけらぶき)でしたが、近代には松の樹皮による松皮葺(ひわだぶき)



② お木曳き (平成20年)



③ 松皮の部分的な葺き替え (別宮本殿、平成22年)

に改められました。また、大正末に別宮拝殿と門・東西回廊、昭和初期に左右宮拝殿と隨身門が銅板葺に改められています。

松皮葺の耐用年数は三十年から四十年、銅板葺では六十年以上とされますが、木材の腐朽や虫害、金物の腐食、漆塗の劣化など、各部の傷みが広がる前に修復を行う必要があります。

文化財の修復では、旧来と同様の素材と伝統的な工法を用い、できるだけ元の部材を活かした復元が求められます。前回の遷宮では、本殿御屋根の部分的な葺き替え、拝殿や門



④ 金物裏の墨書

廻廊ほかの銅板葺き替え、諸建造物の漆塗りなどが実施されました(③参照)。こうした修復事業には、建物を守ることに加え修復技術の継承という点でも大きな意義があります。近年では松皮など伝統的な素材の安定供給も課題となっており、塩竈神社の御神林のうち二・三ヘクタールが松皮の供給林として文化庁により「ふるさと文化財の森」として設定されており、ここから得られた松皮が鹽竈神社ほか文化財建造物の修復に活用されています。

### 御修復は貴重な調査の機会

修復工事は、通常目にはできない部分の貴重な調査の機会ともなります。たとえば前回の遷宮では、本殿の飾金物の裏側に年号や製作を担当した御職人、取り付け箇所などの墨書がみられたほか(④参照)、墨書「御本社さすつか金物六枚之内、宝永元年申ノ六月廿二日」、隨身門二階の梁に元禄十年(一六九七)九月二十六日の日付と「あわれさも だれにかたらん 山かげの 夕日すべなき道の 杣かげ」との和歌の墨書も確認されています。このほか、改造の痕跡など工事に際して得られた知見は、鹽竈神社の歴史を知るための貴重な手がかりとなっています。

これまで六回にわたり御社殿や境内の変化に触れてきましたが、時代をこえて変わらぬに継承されてきたものの多さにもお気付きいただけただけではないでしょうか。

最後に、機会を賜りました塩釜法人会様に改めて御礼申し上げます。



経営コンサルタント  
和久田 俊二

若手社員の離職率が高い状態が長く続き、厚労省の2023年若年者雇用実態調査でも31.2%が「転職したい」と答えていた。とくに、昨今の賃上げが進む中、転職理由に「賃金の条件が良い会社にかわりたい」が最多の6割近くに及んだ。若手社員の流動化が加速しているのだ。

業績を上げて、何としても勝ち残っていく経営を肝に銘じている経営者や管理者にとって、先ずもって取り組むべきは、社員の定着を図り、強い部下になるよう育てていくことである。とくに現場で中核となつて働く若手社員の育成は欠かせないのだ。

目的意識を明確に

いくことに全力を傾注していきたいものだ。そのためには、若手社員に以下に記す「6つの熱い思い」をしつかりと植え付けるように経営者や管理者が説いていくことが大切だ。

まずは、取り組んでいる仕事の意義・目的を若手社員にしつかりと持たせることだ。

「この仕事は何のためにするのか」を徹底させて、部下に取り組ませることに他ならない。

一見、社員にとって細切れみたに見える仕事でも、その仕事はどう次のステップにつながる、さらに最終的にはどう帰結していくのかをきちんと教えていくことだ。

ある会社では、製造を担当する社員を営業社員とともに顧客先に同行させ、顧客の満足・喜び、そして困りごとを解決するために製造を担当する社員自らに工夫する点を学ばせて成果を

挙げていく。

部下は仕事の一連の流れを理解すれば、「次のステップで役立つためには、今自分がしている仕事をどう進めればいいのか」「正しく早く仕事を進めるためにはどうすればいいのか」という考えを持つものだ。

そうした取り組みは、仕事の質・付加価値を高め、顧客からの強い信頼だけでなく、粗利益率を上げる仕事にもつながるだろう。

さらに仕事の意義・目的を明確に持てば、失敗を防ぐだけでなく、業務改善の発想も生まれ出てくるだろう。

このような取り組みをした社員を率直に褒めれば、さらにモチベーションは上がり、一段と職場は活性化していく。

時間意識を徹底する

仕事には「いつまでに仕上げるか」という期限・納期がある。

これを守ってこそ、顧客からの信頼を得られるとい

うことを徹底しておきたい。そして、仕事をこなす時間は次の項で述べるコストであるとの意識を持たせたいものである。

早く仕事をこなせば、別の仕事に振り向ける時間が生まれるのだ。

生産性を上げるにも時間意識を持たせることは欠かせないのだ。

「仕事は段取り八分」と言われてきた。事前準備(段取り)ができていれば、仕事の80%は既にできていることをしつかりと伝えておきたい。

そのために、明日の仕事の段取りは前日までに、次の週の仕事の段取りは今週末までに仕上げておく心構えや習慣を持つことができれば、一層生産性は増していくものだ。

もつとも、時間を厳守することは職場だけでなく、社会人としてのモラルであり、いつも時間に遅れる社員がいるとすれば、正しい社会習慣を身に付けさせるためにも時間厳守を徹底しておきたいものだ。

コスト意識を  
しっかりと

会社の大きな目的は利益を生み出すことであり、新入社員といえどもそれを期待されているのである。

利益が生み出されてこそ、社員給与が支給され、会社を運営するだけの経費が賄えることに他ならないのだ。自分の車じゃないからといって営業車両などを粗末に乗り回したり、コピー用紙1枚やボールペン1本に至るまで、無駄にしてもいいという考えは捨てて臨まなければならないのだ。この項で、経営コストの核ともいえる給与についてあえて付言しておきたい。

若手社員には給与を「権利」と受け取る向きもある。

しかし、給与は成果分配に基づく社員の「責任」を果たした結果であるとの意識を持ってもらうことが大切だ。成果分配とは、企業が社会から経営資源を借りて経営し利益を得て、その利益を社会・社員・株主・社内留保などへ還元(配分)

する活動に他ならない。

したがって、全体の利益を上げるために自分の担うべき仕事・役割があり、その責任を全うしてこそ「給与」であるという意識を徹底したい。

給与を「責任」として捉えられる社員は自己本位を捨て、相手本位の高い価値観を持つて仕事に取り組む姿勢が形成されていくものだ。

品質意識を伝える

ここで言う品質は、社員一人ひとりがする仕事の出来栄えであり、自分がこなした仕事が表示した人の要求を満たしているかどうかである。

期待以上の仕事を完遂するためには、その期待がどこにあるのかといった要求の真意を察していかなければならない。

期待以上の仕事をこなすことは自分の能力・スキルを一段と高めていくことでもあり、今以上の仕事任せられるほどに成長してい

くのだと若手社員にはしっかりと伝えておきたいものである。

そして、それは自分に寄せる上司や顧客からの信頼であることに他ならず、人間の成長も促すものなのだ。

顧客意識を持たせる

ビジネスは顧客があつてこそ成立するものであり、こなす仕事は顧客があつて初めて発生するものなのだ。

ついつい上司からの指示命令だけで仕事をこなすルーチンワークに陥ったりする向きもあり、「仕事はお客様がいてこそ」ということが意外に多い。

先に紹介した営業と製造担当の社員が顧客先へ同行する意義は決して小さくない。

顧客が自分の会社に期待すること、そして今自分がこなしている仕事に顧客が期待していることをしっかりと頭に入れて取り組んでいかなければならない。直接、顧客に接すること

がない職制にあつても、今取り組んでいる仕事は顧客に向けられているかどうかをしっかりと考えさせておきたいものである。

協力意識が  
欠かせない

会社は全社員が協力し合った組織活動によって、目的が達せられていくのである。

社内のメンバーとともに一致協力し合つてこそ、会社の力量は何倍にも増すのである。

自分が取り組む仕事に余裕があれば、周囲の社員の人たちがスムーズに仕事が運ぶように協力することは当然だという意識を今一度徹底しておきたいものだ。

職場風土が悪い会社ほど、人間関係がギクシャクして、自分の仕事、自分の部門だけに終始し勝ちだ。

これではますます業績が悪くなるだけでなく、顧客に提供する品質さえも低下し、お客様からの仕事のリピートなども期待できなくなる。



会社の次代を担う若手社員を育てるために持たせておきたい「6つの熱い思い」を記したが、これらは至極当たり前のことであるにもかかわらず、意外にできていない会社が多いのだ。

この1年間をかけて若手社員を「強い部下」に育てることに、全力を尽くしていききたいものだ。

きつと、3カ月、半年を経るごとに、自ずと現場は素晴らしいものに生まれ変わることだろう。

そして、当然のことながら、会社の経営はより健全になつていくと確信する。

執拗だと思われても、会社を存続させ、社員の安定も図り、部下の人生を豊かにするものであることを強く認識したうえで、この当たり前過ぎる「6つの熱い思い」だけは徹底したい。

これからのスケジュール				
	日	時	名称	会場
令和7年	3月17日(月)	11:00	第2回 総務委員会	法人会事務所
	3月21日(金)	16:00	第4回 理事会	マリゲート塩釜マリホール
	3月25日(火)	16:00	県連 第3回 理事会	江陽グランドホテル
	4月17日(木)	13:30	新入社員セミナー	塩釜商工会議所
	4月18日(金)	11:00	第1回 正副会長会議	法人会事務所
	4月23日(火)	16:00	第1回 広報委員会	法人会事務所
	4月25日(金)	16:00	第1回 理事会	マリゲート塩釜ペイサイドルーム
	5月13日(火)	15:00	県連 第1回総務委員会	仙台ビルディング
	5月16日(金)	12:00	県連 第1回理事会	江陽グランドホテル
	5月16日(金)	14:30	六県連 第1回監査会	江陽グランドホテル

**令和7年度 第14回定時総会** お知らせ

令和7年度定時総会を下記日程で開催いたします。  
開催案内は後日送付します。

開催日時：**6月11日(水) 午後3時30分～**  
会 場：**ホテルグランドパレス塩釜**  
(塩竈市尾島町3-5 ☎ 367-1111)

総会と併せて、記念講演・会員交流会も下記で開催します。  
総会記念講演：午後2時00分～ 講師：藻谷 浩介氏  
会員交流会：午後5時00分～

**〔新会員紹介〕 R6.12.27～R7.2.28 [加入4社]**

入会者の公開範囲の選択により、広報紙等でご紹介できない会員、項目等があります。

支部	名称	代表者	所在地	業種
塩釜中央		遠藤 美香	大崎市	
多賀城	(株)N-system	伊東 信久	多賀城市新田字後11-4	空調設備
松 島	(株)breeze	米川 修司	大崎市岩出山字細峯13-154	介護
松 島	佐藤空間開発(有)	佐藤 茂		

**パズル・熟語づくり**

矢印の方向に2文字の熟語ができるように、A・Bにあてはまる漢字を書きましょう。(答えは7P)

私 葉  
辞 → [A] → [B] → 販  
生 体

【作者紹介】株式会社ニコロ  
日本初のパズル専門誌「パズル通信ニコロ」を発行する出版社。数独・クロスワードなど多種多様なパズルをメディアへ提供するコンテンツメーカーでもある。パズルASP「e-数独」をBtoB向けにリリース。

**活動フォト レポート**

2月7日(金)～2月14日(金)  
第17回税に関する絵はがきコンクール  
入賞作品展示(マリゲートエントランスホール)

2月14日(金)～3月14日(金)  
第17回税に関する絵はがきコンクール  
入賞作品展示(マリゲート確定申告会場)

2月12日(水)～3月14日(金)  
第30回税に関する標語作品展示  
(マリゲート確定申告会場)

2月19日(水)  
女性部会  
ハーバリウムボールペン作り教室

2月13日(木)  
女性部会 食品ロス削減事業  
「こども食堂へ食品提供」

2月13日(木)  
青年部会 2月例会(サウナ例会)

第30回税に関する標語入選作品展示  
(本塩釜駅アクト)

※表紙写真提供／鹽竈神社博物館

**税に強い経営者が次世代を支える!**

法人会  
消費税期限内納付  
推進運動

- 1 多種多様な経営者との出会いが、新たな仲間づくりやビジネスチャンスに繋がります。
  - 2 各セミナー、研修会や著名人による講演会に無料で参加できます。
  - 3 経営者や従業員も利用できる福利厚生制度が充実しています。
- 法人会にまだ入会されていない、ご近隣やお知り合いの方がおりましたら、支部役員または事務局にご紹介下さい。

**新入会員募集**

塩釜法人会は、塩竈市・多賀城市・松島町・七ヶ浜町・利府町管内の約1000社の会社・事業者が加入する経営者の団体です。

法人会に加入して知識と人脈を広げませんか？

広報委員 吉木 由美

あとがき  
今号の「法人ニュースしおがま」もお楽しみいただけましたら幸いです。様々な情報をお届けしておりますので、ご愛読いただけると広報委員会メンバー一同大変励みになります。令和7年も早くも3か月が過ぎ、桜の開花予想も発表され、いよいよ春本番。新たな出会いや挑戦の機会が広がる季節となりました。万博の開催も控え、日本全体が活き活きとしようですね。皆様にとって、この春が心豊かで彩りあるものとなりますよう願っております。